

Chacott CHAMPIONSHIPS 第34回全日本ジュニア新体操選手権大会

要 項

主催:公益財団法人 日本体操協会／特別協賛:チャコット株式会社

主管:調整中／後援:調整中／協賛:株式会社ポーラ、日本航空、伊藤超短波株式会社

1. 期日 平成28年10月14日(金)～16日(日)予定

10月13日(木)	セッティング／個人公式練習／審判会議・監督会議
10月14日(金)	開会式／男女個人総合競技前半／団体公式練習
10月15日(土)	男女個人総合競技後半／団体公式練習
10月16日(日)	男女団体競技／表彰式及び閉会式／カッティング

2. 会場 福島市国体記念体育館 〒960-8166 福島市仁井田字西下川原 41-1 TEL:024-539-5500

3. 出場資格と条件

- ① 平成28年度、公益財団法人日本体操協会に選手登録した者として。
- ② 次に該当するものは、全日本ジュニア新体操選手権大会に出場する資格を得ることができます。  
なお、各ブロックとも予選会を実施して下さい。

ブロック	個人競技						団体競技					
	男子			女子			男子			女子		
	順位	配当	計	順位	配当	計	位	配当	計	位	配当	計
北海道	1～3位	3	6	1～3位	1	4	1位	2	3	1位	0	1
東北	1～3位	3	6	1～3位	0	3	1位	3	4	1位	0	1
関東	1～3位	5	8	1～3位	10	13	1位	2	3	1位	4	5
北信越	1～3位	0	3	1～3位	0	3	1位	1	2	1位	1	2
東海	1～3位	3	6	1～3位	2	5	1位	1	2	1位	2	3
近畿	1～3位	2	5	1～3位	3	6	1位	0	1	1位	2	3
中国	1～3位	1	4	1～3位	0	3	1位	0	1	1位	0	1
四国	1～3位	0	3	1～3位	4	7	1位	0	1	1位	0	1
九州	1～3位	3	6	1～3位	0	3	1位	1	2	1位	1	2
合計	47			47			19			19		

- ③ 男子は小学4年生から中学3年生までの者として。
- ④ 女子は2016年12月31日までに11歳から15歳になる者として。
- ⑤ 団体競技の出場は、同一所属から1チームのみとして。団体競技出場選手が個人競技にも出場することができます。
- ⑥ 男女個人競技は9ブロックからそれぞれ3名が出場できます。また、前年度の全日本ジュニア選手権大会での上位20位までの選手が所属したブロックに出場権を配当します。
- ⑦ 男女団体競技は9ブロックからそれぞれ1チームずつ出場できます。また、前年度の全日本ジュニア選手権大会での上位10位団体が所属したブロックに出場権を配当します。
- ⑧ 女子団体競技は該当年度に実施される「全日本新体操クラブ団体選手権大会」ジュニアの部上位3チームにも出場権を与えます。通過にあたり同点の場合は、FIG競技規則に準じタイブレークを行います。
- ⑨ 男子団体競技は1チーム8名、女子団体競技は1チーム6名が登録できます。
- ⑩ 公益財団法人日本体操協会より推薦された選手及びチーム。
- ⑪ 個人出場有資格選手及び団体出場有資格チームが出場を辞退し、欠員が出た場合でも繰上げや補充は行いません。
- ⑫ 出場所属団体名の記載は2所属まで可能とします。※注意事項(1)(2)参照

※注意事項※

(1) 学生(大学生・高校生以下)の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を「学校名」または「クラブ名」のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。

- ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
- ② 登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。

※本協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。

(2) (1)における所属の双方を表記することが可能です。

- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
- ③ ②における制限に対し、/で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。  
競技帳票・場内表示等に使用します。例:○○○○クラブ/□□高校
- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

4. 競技種目と競技方法

〔競技種目〕	個人競技	団体競技
男子	スティック・リング・ロープ・クラブ	徒手
女子	ロープ・フープ・ボール・クラブ	ボール(5)

〔個人競技〕 個人総合選手権は、4種目の得点合計により順位を決定します。

個人種目別選手権は、各種目の得点により順位を決定します。

〔団体競技〕 男子・女子とも自由演技のみとします。

5. 採点規則

〔女子〕公益財団法人日本体操協会 新体操女子2013-2016年版(2015年版)採点規則を採用します。

〔男子〕公益財団法人日本体操協会 新体操男子2015年版採点規則を採用します。

6. 表彰

個人総合選手権 1位 優勝杯・メダル・賞状/2位・3位 メダル・賞状/4位~8位 賞状

個人種目別選手権 1位~3位 メダル・賞状/4位~6位 賞状

団体競技 1位 優勝杯・メダル・賞状/2位・3位 メダル・賞状/4位~8位 賞状

※ 同点は同順位として表彰します

7. 第69回全日本新体操選手権大会への出場資格について

〔男子〕 個人総合選手権上位3位までの選手と、団体競技上位1位~2位のチームに出場資格を与えるものとします。

〔女子〕 個人総合選手権上位8位までの選手に出場資格を与えるものとします。

8. 参加料 個人競技 15,500 円 団体競技 35,500 円

※日本著作権協会(JASRAC)規定による著作権料負担金を含みます。

9. 参加申込

- ① 締切期日 平成28年9月13日(火)
- ② 申込方法 web 登録ページ (<http://jga-web.jp/>)にて手続きを行って下さい。

注意:参加料ご入金をもって申込完了となります。振り込み控え書は各所属で大切に保管して下さい。

申込確定後、申込締め切り後の変更・追加は一切いたしません

試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金いたしません。

10. 申告書提出 締切期日 平成28年10月11日(火) 予定 ※郵送してください。メール便不可。

※詳細につきましては、試技順抽選会の後に送付する事前連絡にてご連絡いたします。

11. 運営に関する事項について

- ① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。
- ② AD(Accreditation)カードについて

(公財)日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみに AD カードは発行されます。

- ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備 考
監 督	1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で<u>2名分</u>発行します。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
選 手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 出場選手全員に発行します。</li> </ul>
個人コーチ	1枚～数枚 ※個人選手人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 申請できるコーチは<u>選手1名につき1名まで</u>とします。</li> <li>● 個人競技に出場しないチームは申請できません。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
団体コーチ	1枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。</li> <li>● 申請できるコーチは<u>団体1チームにつき1名まで</u>とします。</li> <li>● 団体競技に出場しないチームは申請できません。</li> <li>● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。</li> <li>● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。</li> </ul>
音楽係	2枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で4名分発行します。</li> <li>● 公式練習時及び競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)と音楽席に入ることができます。</li> </ul>
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。</li> <li>● 競技中は競技エリア外で待機してください。</li> <li>● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。</li> </ul>

※個人団体を兼ねる選手および、複数の所属にまたがって申請されているコーチ・監督については、1名1枚の発行とします。

③ 伴奏音楽について

演奏方法：伴奏曲の演奏はCDとします。(必ず予備を用意してください)

再生機器：伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

④ 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内の指定された場所にて使用して下さい。

⑤ 部旗・応援旗の掲示について

会場内掲示の旗は各所属 1 枚とし、その大きさは最大4㎡とします。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので、大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。

12. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ① 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
- ② 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④ 大会参加者は健康保険証を持参してください。

13. その他

① 試技順の公開抽選会について

日時：平成28年9月15日(木) 11:00～ 予定

会場：(公財)日本体操協会事務局(予定) Tel：03-3481-2341

方法：全ての試技順はオープン抽選とします。

② 出場辞退について

出場資格を得た選手及びチームが本大会への出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。

③ プログラム掲載用演技写真の送付について

団体よこ長・個人たて長の JPEG データ(100kb 以上)を参加申込締切までにメールにて送付して下さい。

【アドレス:takatsuka@jpn-gym.or.jp】件名には「全日本ジュニア写真:所属名」を記載して下さい。

写真には必ず選手名と所属名を記載して下さい。

④ 演技写真・映像撮影について

- (ア) 本大会は競技力向上と競技普及および記録のため、写真と映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(イ) 撮影許可について

※本大会、所属団体における撮影許可について、現在調整中です。2016.07.14

＜撮影許可における注意事項＞調整後対象となる内容です。

所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込(web)時に氏名を記載して下さい。

「撮影許可証」は1所属につき**2枚**を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影して下さい。

**【注意】団体・個人出場であっても上限2枚とします。web 申込で4名の記載がある場合は、2名が無効となります。**

撮影許可申請者は下記⑤項目を承諾したとみなす。

①撮影場所は、指定されたエリアのみで行うものとする。

②赤外線撮影装置などを利用、望遠レンズを使用(口径 210mm 以上、テレコンバータを含む)した撮影を禁止する。

③撮影した写真や映像を、インターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止する。

**【注意:YouTube へのアップが多くみられます。今後撮影不可とすることも検討中ですので、ルールを守って撮影にご協力下さい。】**

④以上の条件を厳守しない撮影者に対しては、記録物の内容を確認し、退場もしくは関係機関に引き渡すものとする。また、今後一切の撮影を許可しないものとする。

⑤許可証を紛失した場合、再発行はしない。

⑤ 所属の車両乗り入れについて  
調整中

⑥ お問い合わせ

公益財団法人 日本体操協会（新体操担当）高塚美保

メールアドレス:takatsuka@jpn-gym.or.jp

電話:03-3481-2341(平日 10 時~18 時)